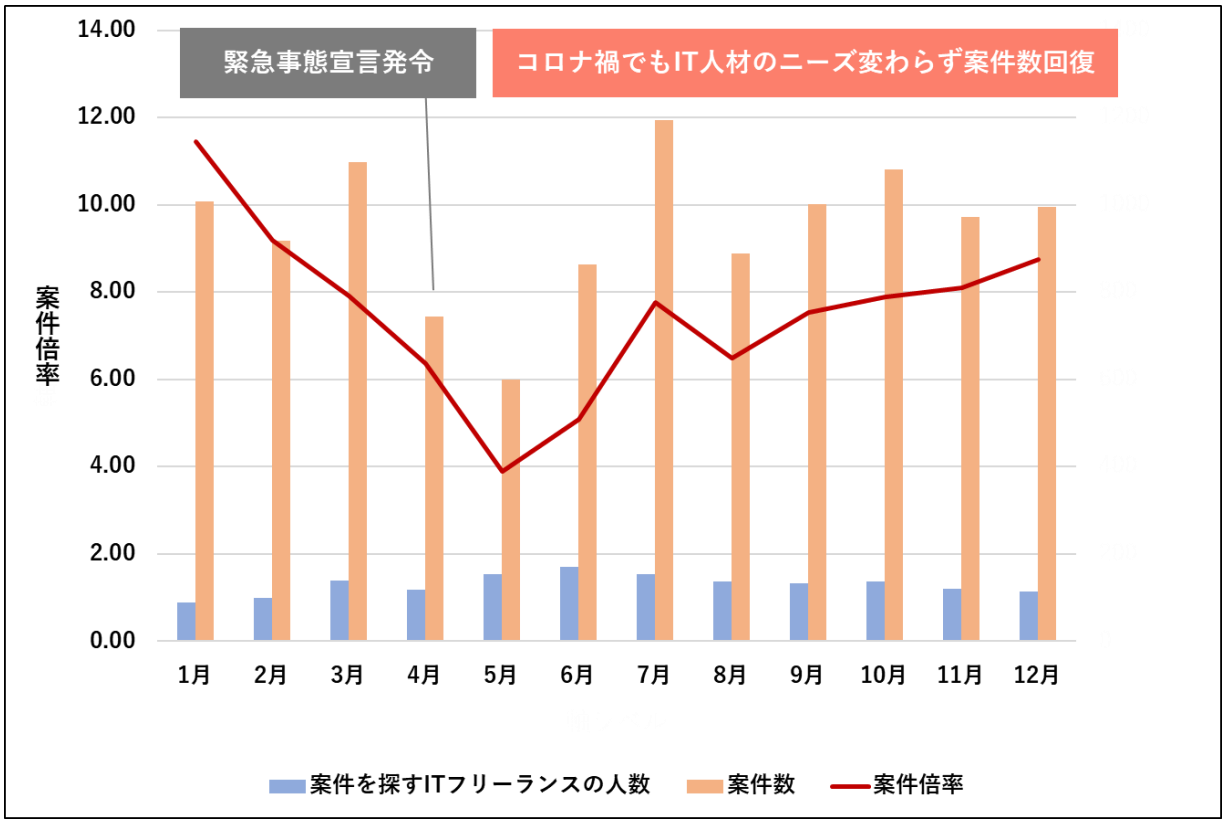
2021年3月12日
ギークス株式会社
(証券コード：7060)

IT フリーランス市場における需給トレンドを表す「ギークス案件倍率レポート」を発表

～ 2020 年 12 月には案件数回復。2021 年 3 月に向けて案件数増加の見込み ～

ギークス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：曽根原 稔人、以下ギークス）は、案件数と案件を探す IT フリーランスの人数から算出した「案件倍率」をまとめた、「IT フリーランス案件倍率レポート」を発表いたします。このデータは、IT フリーランス市場における需給トレンドを表すものです。今回は、2020 年 1 月～12 月の案件倍率をまとめています。



■2020 年 1～12 月における「案件倍率」のトレンド

2020 年 1～12 月の案件倍率は、最も多い月が 1 月で 11.45 倍、最も低い月が 5 月で 3.90 倍となりました。

5 月に案件倍率が大きく減少した要因として、新型コロナウイルス感染症拡大により、4 月に緊急事態宣言が発令されたことが挙げられます。そのため、「今後の事業活動が見通しづらいため、一旦人材の受け入れを抑制する企業」や、「リモートワーク環境を整えることを優先する企業」が増えたことで、5 月は案件数が大幅に減少しました。

しかし、6 月以降は SaaS・ヘルスケア・EC 分野を中心に案件数が徐々に回復。12 月には、案件数は 1 月と同等程度に回復し、案件倍率は 8.74 倍となりました。IT 人材が不足している状況は、コロナ禍でも変わらず、引き続き IT フリーランスのニーズは高まっています。

▼月別の案件倍率の推移

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
案件倍率	11.45	9.18	7.90	6.63	3.90	5.08	7.75	6.48	7.53	7.88	8.10	8.74

案件の内訳を詳しくみると、ウェブ開発のスキルを必要とする案件が多くなっており、最近では「JavaScript」・「Go」・「Ruby」などのスキルを持った IT フリーランスへのニーズが高まっています。

■2021 年 1～3 月のトレンド見込み

2020 年 4 月に緊急事態宣言が発令された際には、案件数の減少が見られましたが、2021 年 1～2 月の一部都市で発令された緊急事態宣言後については、昨年と比べて各社緊急事態宣言の発令による影響が見通し易くなっていることや、リモートワーク体制が整っていることから、前回のような案件数の減少はみられておりません。

また、4 月に期初となる企業が多いため、3 月は案件数の増加が見込まれます。よって、これから IT フリーランスに挑戦しようと考えている方や、他の案件への参画を検討している IT フリーランスの方は、案件探しを早めに開始することをお勧めしています。

※「案件倍率」とは

「案件倍率」は、ギークスが運営する案件検索サイト「geechs job（ギークスジョブ）」にて案件を探す IT フリーランス 1 人に対して、企業案件が何件あるかを算出した数値（小数第三位を四捨五入）です。

■ギークスの「IT 人材事業」とは

「働き方の新しい"当たり前"をつくる」を事業ミッションに掲げ、IT フリーランスの働き方を支援し、企業とマッチングするサービスを展開しています。15 年以上の支援による豊富なノウハウがあり、登録者数 17,000 名の日本最大級のエージェントです。ビデオ会議ツール・対面でのヒアリングで IT フリーランスのスキルや志向性を正確に把握し、企業のニーズに応える最適なマッチングを実現します。ギークスが技術力をシェアするプラットフォームとなることで、雇用にこだわらない人材活用で社会の IT 人材不足を解消します。

＜提供サービス＞

IT フリーランス専門の案件検索サイト「geechs job（ギークスジョブ）」

IT フリーランス向け福利厚生プログラム「フリノベ」

■会社概要

会社名：ギークス株式会社

所在地：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-11-1 G-SQUARE

事業内容：IT 人材事業、IT 人材育成事業、ゲーム事業、x-Tech 事業

代表取締役社長：曽根原 稔人

Web サイト：https://geechs.com/

＜本件に関するお問合せ先＞

ギークス株式会社　広報　pr@geechs.com